



くすのき



●「つつじ寮」一泊旅行 長野県 かぶちゃん村にて

新年明けまして おめでとうございます。



第38号 contents

- 特集 大規模災害への備え(二) _____ 2
- 地域交流納涼夏まつり _____ 3
- 三施設合同レクリエーション _____ 3
- 地域交流くすの木福祉まつり _____ 3
- 各施設だより _____ 4~10
- 新任・退職者紹介 _____ 11
- 各施設寄付物品及びボランティア _____ 12

H28年6月~H28年11月

つつじ寮寄付物品 寄付者ご芳名

- 蒲郡市民生児童委員協議会
- 障がい福祉部会 様
- 社会福祉法人みかわ花の木苑 様
- 名古屋こども専門学校 様
- 蒲郡信用金庫本店 様
- 株式会社近藤建材リビングセンター 様
- 株式会社 福谷 様
- 株式会社よこやま 様
- 洞田工務店株式会社 様
- 三州自動車株式会社 様
- 光田屋株式会社 様
- 有限会社 丸正食肉店 様
- 有限会社 蒲郡印刷所 様
- 有限会社 マサスケ文具 様
- 丸福青果食料品店 様
- 朝日屋商店 様
- 光明寺 様
- 稲石てる子 様
- 小林英生 様
- 原田憲治 様

サポートくすの木 寄付物品

- 株式会社平松工業 様
- ネオス株式会社 様
- 花王株式会社 様
- 三河屋製菓株式会社 様
- 光田屋株式会社 様

- 着付け専科 はな 様
- 清真左会 様
- あやめ会 様
- 西浦工芸 様
- 蒲郡高等学校 様
- 蒲郡東高等学校 様
- 蒲郡マリノライオンズクラブ 様
- 小林春代 様
- 平岩夏居 様
- 岡本春美 様
- 廣濱不二代 様
- 大岡恵津子 様
- 小林英生 様
- 壁谷文子 様
- 海藤るり子 様
- 萩原とよ子 様
- 牧原宏幸 様
- 遠山稜人 様
- 吉本佳司 様
- 榎山真央 様
- 白井佑希 様

サポートくすの木ボランティア

- 綿引健太郎 様
- 蒲郡煙火保存会 様
- 数井材木店 様
- 丸仲青果店 様
- イオン蒲郡店 様
- 有限会社 蒲郡印刷所 様
- 有限会社 福益工業所 様
- 有限会社 丸正食肉店 様

わくわくワーク大塚 寄付物品

- 岡崎市民生委員 様
- 株式会社タカハン 様
- 東海液化ガス株式会社 様
- 光田屋株式会社 様
- 六興電気株式会社 様
- 名鉄百貨店 様
- 有限会社 丸正食肉店 様
- 有限会社 蒲郡印刷所 様
- 丸福青果食料品店 様
- 朝日屋商店 様
- カーテン工房 マルナ御津店 様
- 音の和 様

広報くすのき (年2回発行)

■発行元
〒443-0013
愛知県蒲郡市大塚町後広畑85番地1
TEL (0533) 59-7221
社会福祉法人くすの木福祉事業会
■<http://tutujiryo.sakura.ne.jp/>

くすの木福祉事業会 | 検索

編集後記

今号も皆さんのおかげで無事に「くすのき」を発行することができました。次号への励みになりますので、感想お待ちしています。
また、こんな記事が読みたい、こんなことが知りたい、などありましたら、ぜひ教えてください。

お知らせ

法人現況報告書、事業報告及び決算書は、法人本部またはホームページ上で開示しています。

大規模災害への備え(二)

法人防災連携会議委員 榎山 幸広

10月7日(金)午前9時30分、震源地を静岡県西部駿河湾沖、M8クラスの大规模地震発生、蒲郡市内は震度6強、津波警報発令。という想定で初めて法人合同防災訓練を実施した。地震発生と同時に各事業所において、護身行動を取った。低い姿勢で頭を保護し、揺れが収まるまで動かないことを館内放送で何度も繰り返した後、次は避難訓練。つつじ寮とわくわくワーク大塚はつつじ寮運動場へ避難する。サポートくすの木は、津波警報発令のため津波が来る前に利用者、職員、点呼後直ちにわくわくワーク大塚の駐車場へマイクロバスや公用車で移動避難し、法人全利用者、職員がつつじ寮運動場へ避難完了となる。

次は、蒲郡市消防本部予防課と蒲郡市役所防災課の協力を得て消火訓練、煙道訓練、防災アニメ鑑賞を体験した。消火訓練では、消防署員の説明を受け、多くの利用者が消火器を操作した。煙道訓練では、煙が充満しているトンネルは視界が遮られ、出口が分からず、消防署員や職員の声かけ誘導で出口までたどり着く

ことができた。防災アニメの鑑賞は皆さんしっかり観ることができた。

午後からは、法人災害対策本部の設置及び福祉避難所設置訓練を実施した。法人災害対策マニュアルに沿って、対策本部を立ち上げ、ロールプレイ形式により、各事業所の被災状況、利用者の職員の安否確認を行った。大規模地震災害後の施設を全職員がイメージし、緊張感をもって取り組んだ。各施設の防火管理者は隊長へ状況報告し、その結果を対策本部の本部長へ報告するという訓練は、FAXで報告を入れるという方法を取ったが、文面だけでは、利用者、職員の安否確認や怪我人の状況、施設の損壊状態がうまく伝わらず不安感が残り大きな課題となった。

最後に福祉避難所開設準備と運営シミュレーションを行った。テントや仮設トイレの設置、災害鍋のセットや受付、応急救護所の設置など実際に福祉避難所として運営できる準備を行い、その後、蒲郡市災害対策本部の担当職員役を立て避難者受入想定や食糧物資の受け取りの想定を行った。避難者受入では、実際に障害者本人役と母親役を演じてもらい、福祉避難所受け入れまでのロールプレイを行った。

訓練を終えて感じたことは、いつ大規模地震が起きるかわからないため、日頃の訓練が大切



煙道訓練

消防署員 挨拶



法人災害対策本部

消火訓練

であると痛感した。また、訓練することでもマニュアルの検証ができ、今回の訓練を生かして、さらに法人防災マニュアル及び各事業所の防災マニュアルを改良し、災害時に役立つマニュアル作成と、災害が起きても冷静で迅速に行動できるようにしていきたいと思う。

第34回 地域交流 納涼夏まつり

今年で地域交流盆踊りから地域交流納涼夏まつりと名称が変わり2年目を迎えました。暑い中、多くの方が、音楽に合わせて太鼓の周りを踊る風景は今も昔も変わらない風景です。名前を変えながらも夏まつりが続けていけるのは、地域の皆様、多くのボランティアの皆様の「尽力の賜物です。」

今後とも地域の皆様とくすの木福祉事業会の利用者さんの交流の場として続けていけるように職員一同がんばっていきます。



三施設合同レクリエーション

10月10日、つつじ寮、サポートくすの木、わくわくワーク大塚による三施設合同レクリエーションが行われました。

初めにラジオ体操で体を慣らした後、最初の競技は各施設で趣向を凝らして作った的に入れる「玉入れ」みなさん近くまで行って、「生懸命玉を投げ入れていました。」

次は皆さん大好きな盆踊りです。三施設の利用者さんが円になり、終始笑顔で楽しそうに踊られているのが印象的でした。

最後の競技はお待ちかねのパン食い競争です。各々お目当てのパンを狙って頑張っていました。

今年も無事、三施設合同レクリエーションを終える事ができました。



地域交流 くすの木 福祉まつり

11月12日(土)、毎年恒例の「地域交流くすの木福祉まつり」が行われました。

昨年度は雨天であったため、今年はどうかと直前まで天候が心配されましたが、前日当日共に快晴。大勢のお客様が来てくださり、にぎやかなおまつりとなりました。

今年で第26回目、地域交流も目的のひとつとしている事業会の大きな行事です。「利用者・職員共、元気に頑張ってください！」



あしあとの会

9月4日、あしあとの会が行われました。あしあとの会とは、利用者の方の歩んできた人生の節目をお祝いするという会で今年で4回目となります。保護者会から対象の方にお祝いのお言葉と記念の品を頂きました。豪華な昼食のお弁当を頂いた後、お祝いのアトラクションを行いました。

今年にはレクダンス、人形劇、保護者と職員コラボのバンド演奏などが行われました。コラボバンドでは、河合寮長がゲスト参加し、大いに盛り上がりました。保護者さんも、利用者さんも楽しく参加できた会になりました。



水藤愛子さん お別れ会

水藤愛子さんが7月19日をもって、つつじ寮を退所されました。

つつじ寮での生活は楽しかったと涙ながらに別れを惜しんでいましたが、新しい施設でも頑張ると言っていました。



新しい仲間です

新しい仲間の中野孝久さんです。つつじ寮の生活にも少しずつ慣れてきたようです。作業も頑張らせてあげています。皆さんよろしくお願ひします。



中野孝久さん
8月に入所しました。

絵画 出展しました

- 9月26日から10月2日 / 豊橋市こども未来館コニコにて、育成会主催で、「てをつなぐ」作品展があり、つつじ寮からは、利用者3名出展しました。
- 10月4日から10月9日 / 名古屋電気文化会館にて、第9回ふれあいアート展がありました。
- 11月16日から11月20日 / 名古屋市民ギャラリー矢田にて、あいちアー・ル・ブリュット展がありました。

9月29日・30日 ふれあい一泊旅行 昼神温泉

9月29日、30日に長野県へ一泊旅行に行ってきました。まずはかぶちゃん村にて昼食です。昼食では信州名物のおそばが出て、絶品でした。その後かぶちゃん村を見学しました。昭和の時代を感じさせる雰囲気、ゆったりと時間を過ごす事ができました。

かぶちゃん村をあとにし、昼神温泉にて宿泊です。ホテル阿智川には洞窟風呂等いろいろな露天風呂があり、いろいろなバリエーションのお風呂を楽しめました。宴会も盛り上がりました。

2日目のメインはぶどう狩りです。美味しいぶどうの見分け方、収穫の仕方を農園の人に教えてもらい、さっそくぶどう狩りです。皆さん真剣な眼差しでぶどうを品定めして収穫していました。

2日間大きなトラブルや怪我もなく、温泉を満喫できた長野県へのゆったり旅行でした。



クリスマス会

※写真は昨年のもので。

「ゆずの花」にて外食をしました
が、今年のクリスマス会はサポ
トくすの木で開催しました。

クリスマス会での利用者さん
の出し物では「箱の中身はなん
じやろな」や「二人羽織」をしまし
た。二人羽織ではうまく物を口に
入れることができず床にこぼし
てしまったりして大変でしたが、
みんなとても楽しんでいました。
「早く次のクリスマス会」ないか
な」と言う利用者さんいました。
今年のクリスマス会大成功で
終わりました。

施設外実習で、 草刈りをしました。

7月から9月まで、御津町
にある「酒のたけお」さんで施
設外実習の一環として草刈り
作業を行ってきました。
とても暑い時期でしたが、
みなさん一生懸命草刈りを頑
張ることができました。



サポートくすの木

新年の ご挨拶

今年の干支は「酉」です。なぜ
「酉」という漢字が使われたのか
というと、酒つぼの象形であり、
酒の意味で使われていました。酉
の月は酒作りの季節だったので、
酉の字が用いられたそうです。
2017年が明るく希望に満ち
溢れた年になりますように。

鈴木敬也さんが 作品展「てをつなぐ」で 中日新聞事業団賞受賞

鈴木敬也さんが作品展「てをつなぐ」で中日新聞事業団賞を受賞しました。テーマは自由だったとのこと、いろいろな野菜や果物をいっぱい描きました。敬也さんのお兄さん一矢さんも「てをつなぐ」の作品展に絵を出品しました。兄弟揃って絵の才能があるなんて羨ましい限りです。

親子 日帰り旅行 「近江牛」とガラスの街、黒壁を満喫!

長浜の旅

9月30日 滋賀県長浜市へ日帰り親子旅行に行ってきました。

ヤンマーミュージアムでは、日ごろ乗ることができない大型トラクターや、パワーショベルの操縦体験、缶バッジ作りを満喫しました。

メインの一つ、黒壁スクエアでは、黒漆喰を使ったモダンな「黒壁ガラス館」をはじめ、チョコエッグやガチャガチャのフィギュアだけを集めた「海洋堂ミュージアム」、カラフルなサツマイモを使った金つば「芋平」など、情緒ある街並みでショッピングやグルメを楽しみました。

もう一つのお楽しみ、昼食は、琵琶湖に面した長浜ロイヤルホテルで『近江牛』のコースを食べました。『近江牛』は三大和牛の一つです。豪華な雰囲気のホテルと『近江牛』のとろけるような肉の味わいで、一瞬の夢のようなひとときを過ごすことができました。

「あ〜早く食べたい〜!!」

退職者

- ・ひめはる
戸田 哲司 (事務員)
- ・つつじ寮
川村 志知 (生活支援員)
- ・サポートくすの木
竹尾 昭子 (生活支援員)
- ・つつじ寮
竹内 愛 (生活支援員)
- ・サポートくすの木
山本 寛 (生活支援員)
- ・つつじ寮
根本 俊江 (調理員)



新任者紹介

- ・つつじ寮
大場 玲子 (生活支援員)
- ・サポートくすの木
松山 里美 (生活支援員)
- ・つつじ寮
牧原 宏幸 (生活支援員)
- ・白井 正信 (調理員)
- ・つつじ寮
後田 雄司 (生活支援員)



「くすのき便り」

ごっさん 絶賛！更新中！
各事業所の“あんなこと～こんなこと～”
また法人行事など、
綴っていききたいと思います。

<http://blog.canpan.info/kusu/>

法人のホームページからでも、
ご覧いただけます。

招待行事

- 大塚学区 ふれあい祭り
- 大塚学区 町民運動会
- 白井様畑 みかん狩り
- 愛知県知的障害児者生活サポート協会 初級フライングディスク教室
- 蒲郡マリンライオンズクラブ 芋ほり大会
- 蒲郡東高校文化祭 橘祭
- 「サポートくすの木」愛知県知的障害児者生活サポート協会 初級フライングディスク教室
- 「わくわくワーク大塚」愛知県知的障害児者生活サポート協会 初級フライングディスク教室

ご相談下さい！

障害者サポートセンター すてっぷからのお知らせ

最近、成年後見制度という言葉をよく耳にされるのではないのでしょうか。
すてっぷでは成年後見制度についての相談を受けることが増えてきています。
しかし、実際にはよくわからなかったり、難しそうだったりして、いざとなると動き出せない方が多いのではないかと思います。
蒲郡市には社会福祉協議会に蒲郡成年後見センターがあります。相談者には丁寧に説明をしてくれます。また、担当の相談支援専門員に声を掛けていただいても結構です。
この機会に成年後見制度について、考え始めてはいかがでしょうか。



ホームの庭 Vol.5

余暇の充実！

グループホームの余暇として、各ホームでの日帰り旅行は、今年も楽しく行ってきました。みんな揃って思い出を作り、毎日のお仕事を頑張っているからお出かけして美味しい物を食べる。また明日からの鋭気を養って……
これもホームの生活の楽しみとして大切な事です。もつと一人ひとりの思いを汲んで、「こんな事ができたら、あそこに行きたい」など様々な夢が実現できたら……。そんな思いです。




『みんなでお出かけ』

10月、グループホームの枠に関係なく、休日、グループホームに居らしたみんなで「お稲荷さん参り(豊川稲荷)」とプラネタリウム(豊川市立図書館)に行ってきました。

利用者の方のたつての希望もあり、職員がインターネットで探したところ、11月、豊橋のワジールホテルで「神野美伽ディナーショー」を見つけ、すぐにチケットを購入しました。
行った感想は、「やっぱり本物はいいね。夢が叶ったね。次は、坂本冬美がいいね。」と夢は広がります。



『本物の神野美伽に会いたい』